

明 倫



(明治14年校舎)

生きる力を育てる「原体験」

1学期が終わり、明日から夏休みになります。保護者・地域の皆様に支えられながら、無事に終業式を迎えることができました。まだまだ、新型コロナウイルス感染症への対策が必要ですが、楽しい夏休みになればと願っています。

せっかくの39日間という長い夏休みですので、普段できないいろいろな体験ができればと思います。子どもたちに大きな影響を与えるものとして「原体験」を経験させることがあります。原体験とは、五感のうち、触覚・嗅覚・味覚を意識的に体験させることです。具体的には火・石・土・水・木・草・動物の7つの自然物を直接体験することで、さらに、恐怖感・空腹感・感動などの感覚を「ゼロ体験」として、7つの自然体験にゼロ体験を加えた体験を原体験といいます。

具体的には下記のような体験を指します。

- ①火の体験・・・火をつける、消す、煙が目にしみる、熱さを感じるなど。
- ②土の体験・・・土や砂に触る、掘る、こねるなど。
- ③石の体験・・・石に触る、見る、投げる、積み上げるなど。
- ④水の体験・・・水に触れる、泳ぐ、飛び込むなど。
- ⑤木の体験・・・木に登る、触る、匂いをかぐ、葉や幹を見るなど。
- ⑥草の体験・・・匂いをかぐ、笹舟や笹笛を作るなど。
- ⑦動物の体験・・・触る、餌をあげる、鳴き声を聞く、飼育するなど。
- ⑧ゼロの体験・・・雨、風などの自然・暗闇の怖さや空腹を感じる、美しいものを見るなど。

現在の子どもは、本などからの知識、テレビやインターネットからの情報など、「間接体験」による知識はたくさん持っていますが、直接体験は絶対的に不足しています。特に、「火の体験」「木の体験」「ゼロ体験」の経験は少ないといわれています。テレビの

画像で火を見ても、その熱さは伝わってきません。怖さや空腹を感じた事のない子は、世界中の飢餓で苦しむ子どもたちの状態を自分のこととして考えることはできません。小さい頃に経験した原体験は、その子のその後の人格形成や、行動の方向付けに影響を及ぼすと言われています。

コロナ禍であることを絶好の機会にして、この夏休み中は、是非、自然の中でこの原体験を大切にしていだけたらと思います。

8・9月の主な行事予定

月	日	曜	予 定
8	11	木	山の日(祝日)
	12	金	} 学校閉庁日
	~		
	15	月	
	27	土	PTA 奉仕作業
	28	日	市民総参加防災訓練
	29	月	2 学期始業式 11:30 一斉下校
	30	火	短縮事業 給食なし 11:30 一斉下校
	31	水	給食開始 14:45 一斉下校
9	17	土	登校日(運動会準備のため)
	18	日	運動会(午前中実施)
	19	月	敬老の日(運動会予備日)
	20	火	17 日の振替休業日
	21	水	18 日の振替休業日



※なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更になる場合があることをご了承ください。

【お願い】

新型コロナウイルス感染症の第7派が押し寄せてきています。本校でも、7 月になってから常に数名の児童が陽性者となっています。

夏休み中も、新規陽性者や濃厚接触者と判定された場合は、府中小学校までご連絡ください。学校閉庁日(8 月 12 日~15 日)や休日等は、豊岡市役所の代表番号(23-1111)に連絡を入れてください。豊岡市教育委員会より、府中小学校に連絡がきます。よろしくお願いいたします。